

平成28年度9月補正予算案

あらかじめ、
幸せだったらいいな。

幸せ度
いちばん
福井県

平成28年度9月補正予算案の主要項目

1 ふくい創生・人口減少対策の充実

- ・ 本県が連続して「幸福度日本一」となった背景や市町ごとの魅力、特徴などを紹介するパンフレットを作成し、U・Iターンを促進
- ・ ふるさと納税を大きく育てるため、全国の自治体や民間事業者と連携し、寄付額1兆円を目指す運動を展開
- ・ 都市部のミレニアル世代(2000年以降に成人となる世代)に対して、U・Iターン求人情報を発信

2 「高速交通開通アクション・プログラム」の推進

- ・ 北陸新幹線三駅(芦原温泉駅、南越駅、敦賀駅)の周辺整備を促進するため、支援制度を創設 ※駅名は仮称
- ・ 福井城址を核としたまちづくりに向けて、玄関口となる福井鉄道電停の改修に対して支援
- ・ 永平寺大野道路の開通記念キャンペーンの実施

3 福井ふるさと元気宣言の実現

- ・ 本格生産に向けた「ポストこしひかり」のブランド化
- ・ 次世代航空機用の炭素繊維基材や積層・成形技術の研究開発
- ・ 水月湖「年縞」を教育・観光に活用するための年縞研究展示施設の建築工事に着手
- ・ 高志中学校・高等学校における給食施設の整備

4 公共事業の増額

- ・ 福井港丸岡インター連絡道路や福井駅付近連続立体交差事業などの実施により31億円の増

平成28年度9月補正予算案の規模

一般会計の9月補正予算の規模

47億円

この結果、一般会計の予算現計

4,911億円 (対前年度比1.1%)

(単位:億円、%)

会計	28年度			27年度 9月現計 (億円) ②	伸び率 (%) ①/②
	当初予算 (億円)	9月補正 (億円)	9月現計 (億円)①		
一般会計	4,864	47	4,911	4,858	1.1
特別会計	151	1	152	126	20.7
企業会計	369	—	369	356	3.5
計	5,384	48	5,432	5,340	1.7

1 ふくい創生・人口減少対策の充実

幸福ふくい魅力プロモーション事業(13百万円) 【主要事業P1】

あらかじめ、
幸せだったらいいな。

幸せ度
いちばん
福井県

【幸福度日本一ふくいキャッチコピーとロゴマーク】

- 「幸福度日本一」を全国に広めるため、本県が連続して
日本一となった背景や市町ごとの魅力・特徴などを発信

○ 県外における認知度向上のために

県外へのPR

- ・ 幸福度日本一の背景にある暮らしや文化等
を紹介するパンフレットの作成
- ・ 全国的な総合月刊誌への掲載

【評価の高い指標】

- ・ 子どもの学力・体力
- ・ 充実した子育て支援
- ・ 働く女性の割合
- ・ 正規雇用の割合 など



背景にある
暮らし、文化など
を全国へ紹介

○ 県内における幸福度日本一の浸透のために

県民へのPR

- ・ 幸せを感じる行事や風習などを集めた
「福井しあわせ歳時記（仮称）」の作成

【行事、風習の例】



金崎宮 花換まつり



ごぼう講



半夏生の鯖

「ふるさと納税1兆円」国民運動事業（3百万円）【主要事業P1】

○ふるさと納税を大きく育てるため、全国の自治体や民間事業者と連携して、寄付額1兆円を目指す運動を展開

《ふるさと納税発展協議会》

【民間事業者団体】

- ・自治体向けセミナーの開催
- ・寄付者向けセミナーの開催
- ・ふるさと納税広報イベントの開催

共働

【自治体連合】

全国の自治体および有識者へ呼びかけ

ふるさと納税のさらなる発展を推進するため、全国の自治体および有識者に意見書を送付し、賛同を呼びかける

【福井県】

ふるさと納税紹介優良事業者の認証

民間事業者の自主的なルールづくりや、地方活性化を応援する流れを作るため、優良な事業者を認証

【ふるさと知事ネットワーク】

ふるさと納税未来大賞

都市と地方の問題に着目し、地方の活性化を目指す手法として、ふるさと納税を活用している自治体を顕彰



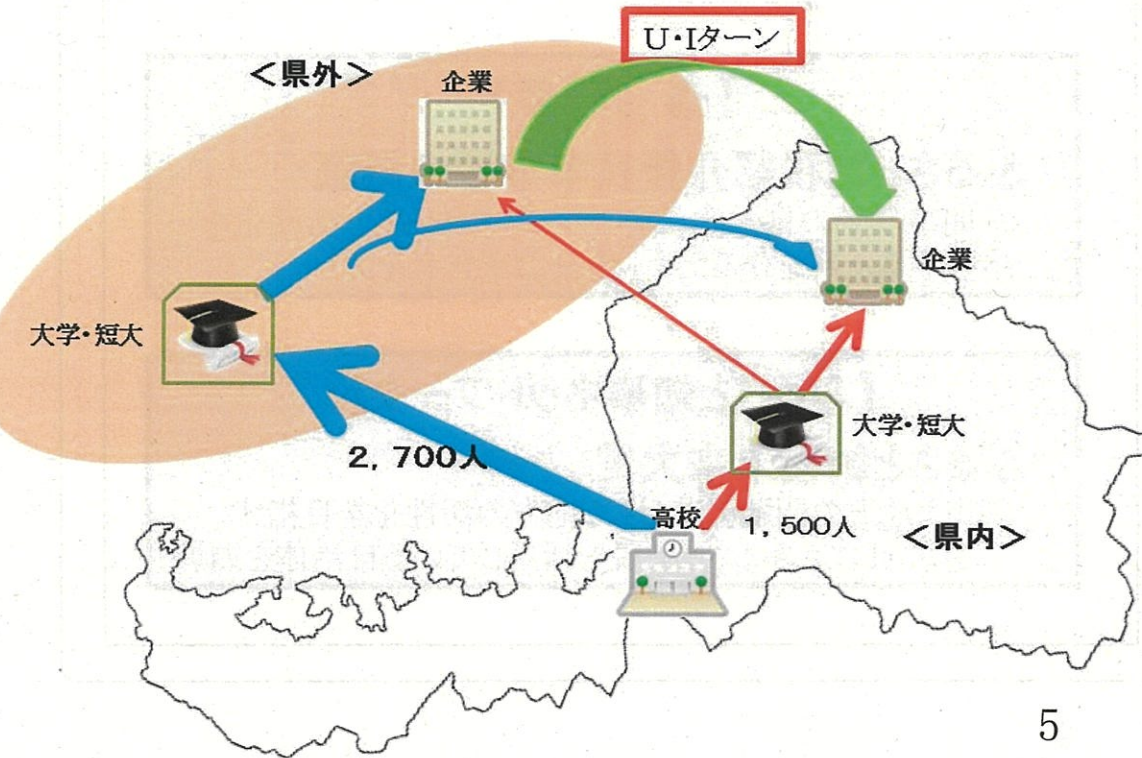
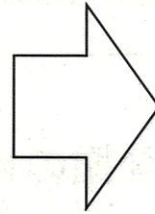
【第1回ふるさと納税未来大賞】

ミレニアル世代U・Iターン促進事業（7百万円）【主要事業P1】

- 「子育て世帯の移住幸福度日本一」をアピールし、結婚や子育てを控えた都市部のミレニアル世代（2000年以降に成人となる世代）のU・Iターンを促進

事業のターゲット

福井県出身者のうち、
**県外企業に就職している20代を
中心とした社会人**



若者や女性に魅力的な企業のU・Iターン求人 の開拓、情報発信

- ◆子育て応援モデル企業、全国大手企業の
県内事業所等のU・Iターン求人の開拓
- ◆求人情報誌の作成
 - ・本県の暮らしやすさやU・Iターンしキャリアアップ
している若手社員の紹介等も掲載

「福井で働き方を変えよう！」 Uターンフェア・Uターンキャンペーンの開催

- ◆求人開拓した企業等の出張説明会を開催
- ◆年末年始の特急電車や高速バス内における
PR
 - ・「子育て世代の移住幸福度日本一」を紹介

2 「高速交通開通アクション・プログラム」の推進

北陸新幹線三駅周辺整備推進事業（制度創設）【主要事業P2】
市内循環鉄道の整備調査事業（3百万円）【主要事業P2】

福井県高速交通開通アクション・プログラム

「新幹線駅の拠点機能強化と地域公共交通の革新」

交通の革新を進める鍵＝新幹線駅における交通拠点機能の強化

広域的な交通の拠点となり、
福井県の第一印象を
向上させる駅周辺整備

新幹線駅
周辺整備を支援

県

支援

実施主体

あわら市

芦原温泉駅

越前市

南越駅

敦賀市

敦賀駅

※駅名は全て仮称

鉄道を軸とした
コンパクトなまちづくり

循環鉄道整備の
可能性を調査



「永平寺大野道路」開通記念キャンペーン(仮称)事業 (6百万円) 【主要事業P2】

○来春の永平寺大野道路の全線開通により、県内の主要な都市が高速道路によって結ばれることから、これを契機として、県・市町が一体となった記念のキャンペーンを展開

平成28年10月～
平成29年2月

平成29年(3～8月) 開通記念キャンペーン

メディア・旅行
会社への営業

県外サービスエリア
出向宣伝

開通記念イベント

- 開催時期
全線開通時
- 開催場所
大野市

特別イベント

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ■開催時期
平成29年5月頃 ■開催場所
永平寺町 | <ul style="list-style-type: none"> ■開催時期
平成29年7月頃 ■開催場所
勝山市 |
|--|---|

高速道路ETC限定乗り放題プラン(①関西・中京⇒県内、②県内周遊)

市 町 等 連 携 イ ベ ン ト



泰澄白山開山一千三百年記念事業（7百万円）【主要事業P2】

○泰澄大師の白山開山から1300年にあたる平成29年に向けて、ゆかりの市町・団体と協力し、泰澄大師と白山に関連する観光・文化資源を活かした誘客活動を展開

平成28年度

出向宣伝

県外に白山開山1300年をPR

■開催場所

- ・ 県外サービスエリア
- ・ 県外の物産展 など

白山パネル展

県内に白山開山1300年を周知

■開催場所

- ・ 県内ショッピングセンター
- ・ 県内文化施設 など

平成29年度

白山眺望ポイント整備

- 美しい白山を眺望できる視点場を県内に3箇所程度整備

越前の秘仏特別公開

- 公開時期 平成29年10月～11月
- 公開場所 泰澄ゆかりの寺院 等

白山開山1300年記念展

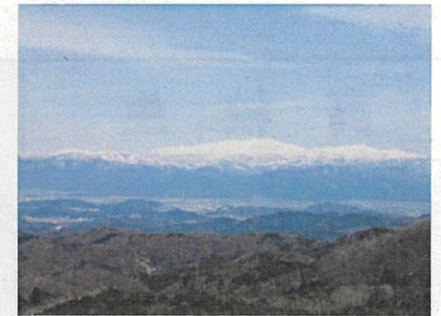
- 平成29年秋に県立歴史博物館で開催

バスツアー

- 泰澄ゆかりの地をめぐるバスツアーを実施



木造 泰澄及二行者坐像
(文化庁所蔵)



越知山からの白山眺望

市 町 ・ 観 光 連 盟 等 イ ベ ン ト

3 福井ふるさと元気宣言の実現

中高一貫校給食施設整備事業（145百万円）【主要事業P4】

○高志中学校・高等学校の生徒への給食を平成30年1月から開始することとし、ランチルームや厨房など学校給食に必要な施設を整備

中学生

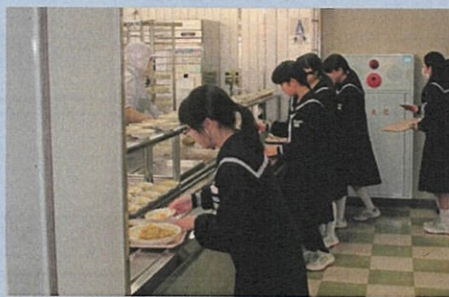
- ・ 270名全員がランチルームにおいて一斉に給食



ランチルームイメージ

高校生

- ・ ランチルームに高校生用の200席を用意
- ・ 給食メニューのほか、うどんやカレーなどを提供



高校生の配膳カウンターイメージ

特色

- ・ できたての温かさ
- ・ アレルギー対応
- ・ 高校生にも給食メニューを提供
- ・ ランチルームを学習室として有効活用

「年縞」活用推進事業（99百万円）【主要事業P5】

○水月湖「年縞」を教育・観光に活用するため、実物展示をメインとした年縞研究展示施設の建築工事に着手



【年縞研究展示施設の外観イメージ】

年縞研究展示施設の建設工事

＜整備概要＞

- ・ 7万年分の歴史を刻む水月湖年縞4.5mを直線的に展示
- ・ 環境に配慮し、県産材を活用
- ・ 平成30年度開館予定
- ・ 総事業費 約14億8千万円



【年縞のスケール感を体感できる実物展示】

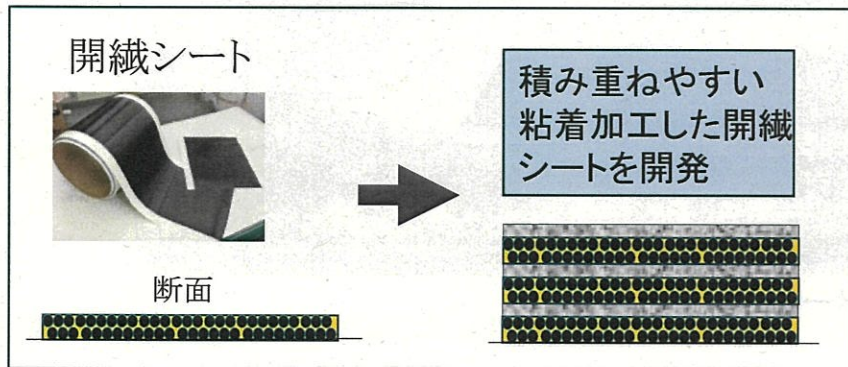
開織炭素繊維の新用途開発事業 (14百万円) 【主要事業P6】

○ 本県独自の炭素繊維基材（開織シート）を用いた炭素繊維製品の市場を拡大をするため、
量産技術の研究開発を実施し、県内企業の航空・宇宙、自動車分野等への参入を促進

① 航空機主翼・胴体向け開織シートの開発

(ドイツ航空宇宙センター(DLR)、JAXAとの共同)

平成28年度～平成30年度



航空機の翼や胴体に使用



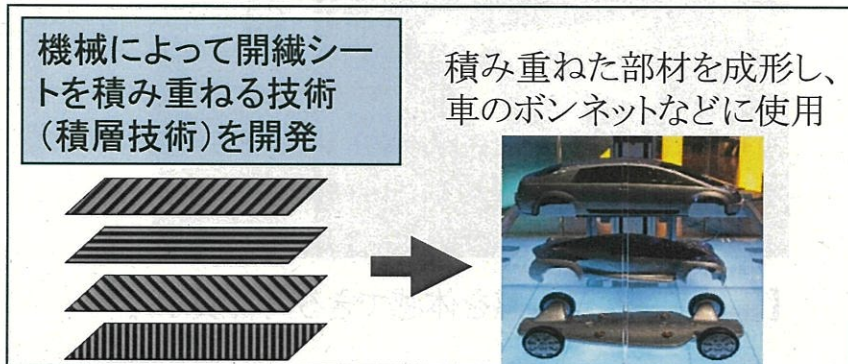
H31年度～ 実証化研究

約10年後 売上目標30億円

・・・使用箇所

② 独自の炭素繊維製品製造技術の開発

平成28年度～平成30年度



【多分野へ展開】

航空・宇宙

運輸・自動車

ライフサイエンス

一般機械

電気・エネルギー

H31年度～ 企業に技術普及

約10年後 売上目標40億円

「ポストこしひかり」ブランド化事業 (10百万円) 【主要事業P6】

○30年度の本格生産に向け、年内に1種を選抜し、「ポストこしひかり」にふさわしい名称を公募・決定することにより、PRと併せて本格的なブランド化をスタート

現地実証の様子



【5月：田植え】



【8月：育成状況】

平成28年度

- ・名称を公募により決定
- ・企業との共動によるPR活動
- ・首都圏の高級料理店やホテルに米を提供してPR

コシヒカリのふるさと福井が
生み出した新しいお米の
情報はこちらから



ポストブランド化営業部
福井 太郎
Fukui Tarou
〇〇株式会社
福井県〇〇〇
TEL 〇△-〇〇△〇

【ポストこしひかり応援運動】
情報発信するQRコードを作成し、
協力企業の名刺等に貼付

平成29年度

- ・ロゴを制作
- ・テスト販売

平成30年度

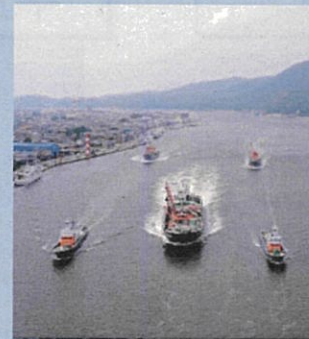
- ・本格生産・販売

福井の宝「越前がに」グレードアップ事業（5百万円）【主要事業P6】

○越前がに漁の解禁に合わせ、カニ漁の操業風景等の動画を制作し、首都圏等において放映するなどPR活動を強化

11月6日(日)

- ・「越前がに」漁のダイナミックな様子を、上空および船上から撮影し、PRビデオを制作



【カニ漁の操業風景等】

11月6日(日)～12日(土)

- ・首都圏等においてビデオを放映し「越前がに」をPR
 - ・都内大型ビジョンでの放映
 - ・インターネットによる動画配信
 - ・アンテナショップ、物産展等において放映
- ・「越前がに」のタグにQRコードを付けて動画配信



【都内大型ビジョン】



幕末明治福井150年博(仮称)開催準備事業 (6百万円) 【主要事業P7】

○近代日本の礎を築いた福井の偉業を県内外に発信するため、平成30年の「幕末明治福井150年博(仮称)」の開催に向け、実施計画の策定と機運醸成のためのイベントを開催

平成28年度

平成30年度

開催準備委員会(実施計画策定)

幕末明治150年に向けたイベント

- 開催場所
福井市中心部
- 開催時期
平成29年3月



ステージイベントイメージ

- 内 容
ステージイベント、トークショー
幕末カフェ&レストラン
歴史を分かりやすく紹介する展示
など

推進協議会

- ・展示設計
- ・県内外PR

など

幕末明治福井150年博(仮称)

- メイン会場
福井市中心部
- 開催期間
平成30年9月
- 内 容
福井の先人たちの紹介
当時の生活・文化体験 など

- サブ会場
県、市町の美術館、博物館

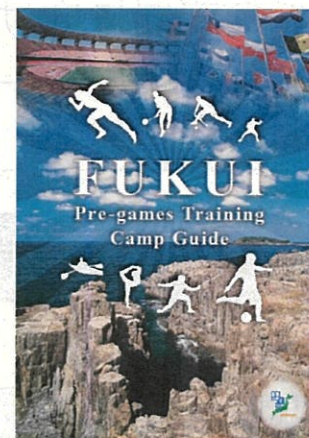
- 内 容
地域の先人等の特別展

オリンピック東京大会事前キャンプ誘致広報事業 (4百万円) 【主要事業P9】

○2020年のオリンピック・パラリンピック東京大会における事前キャンプの誘致活動（PR、視察受入等）を市町と協力して実施

【事前キャンプ誘致のための補助制度を創設】

事業内容	誘致PR	視察受入
実施主体	市 町	
補助率	1 / 2	
補助上限額	100万円	50万円



【FUKUI キャンプ候補地ガイド】



【2008年北京大会ギリシャ陸上チーム福井キャンプ】

現在まで

- ・本県パンフレット作成
- ・中央競技団体情報収集

平成28年10月～平成30年度

- ・市町ごとに誘致対象の競技・相手国を絞り込み
- ・PR活動・要請活動
- ・キャンプ地視察の受入

平成31～32年度

- ・誘致決定

⇒ キャンプ受入

誘致活動を加速